

幹事部会

アドバイザー・パストガバナー	佐藤 進 (甲府西)
リーダー・次期地区幹事	菅沼 清純 (甲府南)
サブリーダー・次期地区副幹事	中山 洋一 (甲府南)

報告者名：中山 洋一

〔地区 IT 推進についての報告は
前田守 次期 IT 推進委員会副委員長 (沼津柿田川 RC)〕

この部会は、資料の説明及び確認が主な内容ですので、特筆すべきものだけを取り上げました。
〔資料：「クラブ幹事要覧」、「クラブ運営の手引き」〕

『クラブ幹事としての責務と役割』－佐藤アドバイザー

- ・ 幹事の任務とは、クラブを最も効率良く機能させることです。
- ・ 幹事の役割は、クラブが効果的に機能するよう常にクラブに情報を伝達することです。
- ・ 識字率向上月間が、7月から3月に変更になりました。
- ・ 手続要覧を読んで判りづらいところは、英語版が正文です。
- ・ 第1回クラブ協議会は、7月1日以前に会長エレクトが開催し、役員、理事、委員長を含む全クラブ会員が出席しなければなりません。
- ・ 任意のクラブ委員会及び小委員会の機構 (CLP) について
現在は四大奉仕委員会 (クラブ、社会、職業、国際の各奉仕委員会) ですが、昨年11月に CLP (クラブリーダーシッププラン) の日本語版が出され、それによると「会員増強・退会防止」「奉仕プロジェクト」「ロータリー財団」「クラブ広報」「クラブ管理運営」の各委員会構成が推奨されています。CLPを採用する場合にはクラブ細則を改定しなければなりません。しかし、これは、あくまでも RI が推奨しているが、強制はしていません。規定審議会もまだ通っていません。小さいクラブでは CLP を採用すると、小委員会を取捨選択できるので都合が良いのではないのでしょうか。

『資料の説明』－菅沼リーダー

- ・ 幹事さんあつてのクラブだという認識を持って頂きたい。地区役員は幹事さんのお手伝いという存在ですので、気軽にご相談下さい。クラブがあつて地区があり、RI があるというのがロータリーの基本です。
- ・ 「効果的な RC となるための活動計画の指標」を、ガバナー補佐のサインを頂いて7月10日までに、必ずガバナー事務所に送付して下さい。
- ・ 出席率の計算については、ロータリー歴と会員の年齢の合計が85年以上で理事会が認めた場合は出席義務規定が免除され計算に含まれません。この会員以外に理事会により例会出席を免除された会員も出席率に算入すべきではありません。
- ・ 井上年度の地区大会は11月18・19日です。1日目に「地区指導者育成セミナー」を考えています。
- ・ 入会日は入会金を納めた日です。7月1日に入会すると人頭分担金を払わなければなりません。

『地区の IT 推進化について』－前田 次期 IT 推進委員会副委員長

(イ) 内容

①地区における IT 推進の経緯と現状

- ・ 2000 ～ 01 年度に OA 化検討室が発足、以来毎年逐次推進し、04 年にはパソコンのないクラブへの無償貸与を決め、これにより今年度にはインフラ面で 100% 達成する予定である。

② 2006 ～ 07 年度の活動方針

- ・ 事務処理の効率化のために IT を活用する。地区のホームページに登録用フォーマットを掲載し、出席報告や地区大会の登録等に利用できるように考えている。
- ・ イベント情報をホームページに掲載し、地区協議会報告書も WEB に掲載する。
- ・ 地区のメールアドレスの命名規約を決定した。
例えば「06-07g.inoue@ri2620.gr.jp」となるなど。

③ 具体的なホームページの利用法の概要説明

④ IT 利用の具体的効果について

(ロ) 部会への報告事項

IT 化へ移行するに当たり、不安を抱いているクラブがある。

(ハ) 要望事項

- ・ ホームページが更新された事をメールで知らせてほしい。
- ・ 地区からのメールは開封確認付きで送信し、開封通知メールが届いていないクラブをチェックしてフォローをしてほしい。
セキュリティの知識が少ないのでウイルス・ワーム対策ソフトの配布や指導をしてほしい。
- ・ OpenOffice ダウンロードサイトリンク
- ・ クラブ運営の実務で使えるソフトウェアを提供もしくは教えてほしい。
- ・ ガバナー事務所が楽になるだけではないのか。クラブへのメリットを指導して。
- ・ クラブ報告をインターネットと従来どおりの両方を選択したい。
- ・ 個人情報は大丈夫か？
情報セキュリティポリシーの整備
地区としてどこまでの情報をインターネットで利用するかを規定する
運用マニュアルの作成
暗号化 (https) への対応

『質疑応答と要望』

Q. 三島 RC 山岡幹事

- ①地区大会一日目に、指導者育成セミナーを予定しているそうですが、予算組の関係上どんな会員が参加するのか早めに決めて頂きたい。
- ②道部エレクトが 10 月頃 CLP のアンケートをとるとのことですが、次年度の地区の組織を変えるかどうか、早めに判った方が良くと思う。地区として早く決めてもらった方が、クラブでも動きやすいと思う。

A. 菅沼リーダー

- ①指導者育成セミナーは、会長・幹事と在籍 3 年以上で大変ロータリーに興味のある方、又はベテランの方を何名か出して頂きたい。登録料はまだ考えていないが、予算組はそんなに必要ないと思う。

② CLP に対応した地区組織については、RI の流れはこの 2～3 年の内に新組織に移行していくのではないと思う。井上年度はほぼ例年通りだが、広報ロータリー情報委員会を新設した。地区の組織によってクラブの組織を変える必要は無い。道部年度はクラブの動向を見ながら、地区の組織も変えるのではないと思う。

A. 佐藤アドバイザー

②地区ではクラブが CLP に変えても困らない組織になっている。地区がこの委員会だけということとは決められない。クラブによって小さく絞り込むクラブもあれば、大きいクラブでは今までのように多くの委員会を持つこともある訳だから。

Q. 磐田 RC 村上幹事

①次期のクラブ細則を変更したいが、提案するのは現会長か、次期会長か？

②現在は 1 人 2 役でやっている。1 人 1 役にしたいがどちらが良いか？

A. 菅沼リーダー

①現執行部です。

②クラブの事情や個人の能力にもよると思う。フレキシブルに考えて欲しい。

